News Release

2021 年　4月 20 日

株式会社ナカヨ

IoT「無線データセンシングシステム」 製品、機能拡充
（電池駆動対応無線通信端末、2段階アラーム通知等）

株式会社ナカヨ(本社：群馬県前橋市、代表取締役社長：谷本佳己、株式コート：6715)は、「無線データセンシングシステム」の接続センサ拡充として設備保全向けに、電池駆動に対応した 9LR-IF 付通信端末(省電/電圧，電流)を発売しました。

また現行品に搭載の IoT センシングアプリに2段階アラーム通知機能を追加したので、注意喚起を段階的に通知させることが出来るようになりました。

「無線データセンシングシステム」は通信端末に接続したセンサデータを無線収集し、データの見える化、外部サーバへのデータ転送、アラーム設定ができる IoT ソリューションです（http://www.nyc.co.jp/solution/iot_ds/index.html)。発売以来、工場や設備保全会社を中心に、電池駆動に対応した無線端末のご要望が、多数寄せられてきましたので、ご要望にお応えして、電池駆動に対応した 9LR-IF 付通信端末をご用意いたしました。

9LR-IF 付通信端末は、長距離通信と省電力機能を合わせた無線通信が出来るので、電源確保が困難な場所での遠隔監視や点検無人化をキーワードに、多くのご要望にお応え出来るようになりました。

エッジ端末では、アナログセンサの値を段階的に通知する2段階アラーム通知機能、ネットワークを介して 9LR-IF 付通信端末の電池残量を通知する機能も追加いたしました。

■電池駆動に対応した 9LR-IF 付通信端末(省電/電圧，電流)（NT9LRLE-WMIF と NT9LRLE-WMIF/I） 新発売

9LR-IF 付通信端末は、単3乾電池で構成する専用電池ボックスを使い、電池駆動でセンシングすることが出来るようになりました。センサインタフェースには、デジタルセンサ，アナログセンサ向けのインタフェースを備えています。無線部は見通し距離最大2kmの長距離通信が可能なので、構内だけではなく郊外での利用シーンでも活躍が期待されます。

品名、価格は下記の通りとなっております。

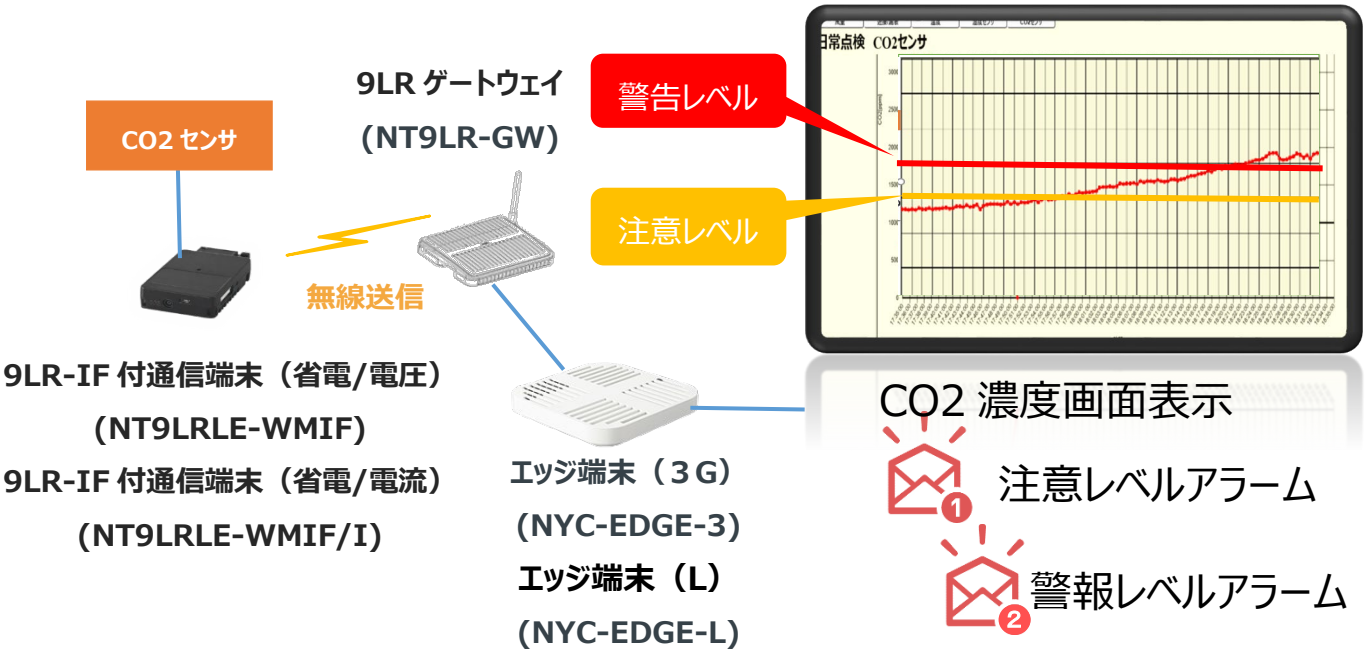
・9LR-IF付通信端末(省電/電圧)　NT9LRLE-WMIF　標準価格 ¥46,200円（税込）

・9LR-IF付通信端末(省電/電流)　NT9LRLE-WMIF/I　標準価格 ¥46,200円（税込）

■IoT センシングアプリに、2段階アラーム通知機能を搭載

従来の IoT センシングアプリでは、アナログセンサの閾値判定が1段階でしたので、アラーム通知で緊急度を伝える事が困難でした。新しい IoT センシングアプリは、2段階閾値判定が出来るようになりましたので、会議室の CO2 濃度が上昇すると、最初は注意喚起のアラーム通知をして、さらに濃度が上昇すると警告表示するアラーム通知することで、緊急度を伝える事が出来るアプリをご提供できるようになりました。

また、エッジアプリに電池残量表示機能も搭載いたしました。この機能が追加されたことにより、機器を設置した後でもネットワークを介して電池残量を知ることが出来るので、適切な時期に電池交換を実施することが可能になりました。



ナカヨは今後もお客様のご要望にお応えし、現場改善をサポートする IoT ソリューションを提供します。
ご不明な点、ご要望等ありましたら、お気軽にお問合せください。

一部製品構成を変えていますので、詳しくは株式会社ナカヨまでお問い合わせください。

■本件に関するお問い合わせ
株式会社ナカヨ
営業統括本部 IoT推進部 http://www.nyc.co.jp/
お問い合わせフォーム https://www.nyc.co.jp/otoiawase/index_otoiawase.html